



一般社団法人

千葉県

作業療法士会

ニ ュ ー ス



高等学校の進学セミナーに東総ブロック委員が参加いたしました

Topics

- ・ 第27回千葉県作業療法士学会案内
- ・ 定時総会報告
- ・ 部局委員会活動報告

令和7年度 一般社団法人千葉県作業療法士会 定時総会の報告

去る6月22日（日）10時より、千葉県立保健医療大学B111教室にて令和7年度定時総会が開催された。以下のとおり報告する。

1. 議案書の公開と質問の受付：議案書をホームページで公開し、議案に対しての意見や質問を6月13日（金）まで受け付け、6月15日（日）に質問とその回答を代議員にメールで送付した。
2. 総会当日、代議員33名（議決権行使書含む）が出席し、議長に吉田代議員が選出され、第1号議案 令和6年度事業報告、第2号議案 令和6年度会計報告、第3号議案 永年会員規定について、第4号議案 名誉会員規定について審議され、すべての議案に対し賛成多数で可決承認された。

総会当日の質疑応答

第1号議案、第2号議案

1. 制度対策委員会、連携システム委員会 について

提案内容：今後の60年に向けて、国からの情報を利用するだけではなく、現場で考えていることを形にする、地域の中で困っていることに対してOTが、市町村、県へ要望活動を行う等が大切となると考える。
今後方向性を考える、チーム構成を変えるなどの対応も考慮してはどうか。

2. 発達障害委員会 について

質問内容：発達障害領域の研修会において、18歳以上の発達障害の方の対応はどうするか。高齢化した発達障害への対応も含め検討が必要と考える。

回答内容：年齢での区切りは考えておらず、発達障害という枠組みで学術的活動を進めている。今年度の研修会や学会での活動は検討中であり、学会でのシンポジウム等も検討している。高齢化した対象者への対応としては、精神領域の委員会とも連携を取りながら検討していく。

3. 渉外部 について

質問内容：推薦派遣について、積極的に千葉県作業療法士会から派遣をしているのか、依頼があったものに対して対応しているのか。

回答内容：現状は各種団体から依頼が来たものに対して、県士会で決定し派遣している。

4. ブロック活動 について

質問内容：ブロック活動に参加したい会員、引っ越しをした会員から要望があった場合の対応について如何。

回答内容：各ブロック毎で積極的に連携し、ブロック活動や各委員会になど興味のあるものに繋げていく。

5. 福利厚生部 について

質問内容：新人の取り込みのため新人歓迎会を開催予定しているが、現在1-3年目で6名の参加希望にとどまっている。何かよい意見はないか。各現場での声掛けも併せてお願いしたい。

回答内容：

- 組織構成率が低下してきており、学術的な魅力だけではハードルが高いこともあるので、SNSの活用に加えて、新人歓迎会の対象年数を1-10年目にする、年3回実施する、学会のないシーズンなどに実施する、スポーツや食事会など参加しやすい内容のイベントを実施するなどを検討していく。
- 調査部と連携し、新人におけるニーズを探っていく。
- 若手に関しては、HPよりもSNSなどから情報を得ているように感じるため、情報をXだけではなく、インスタグラムやTiktokの使用も検討していく。
- 広報について予算をつけ、外部への委託も検討したい。

第3号議案、第4号議案

質問なし

全ての議案について承認され、11時30分閉会となった。

（千葉県立保健医療大学 有川真弓）

#千葉OT学会 #作業療法の種をまこう

第27回

千葉県作業療法士学会

作業療法の種をまく ～日々の実践がつなぐ未来～



@2122cot2020



@CHIBAKEN_OT_GAKAI2025

2026年3月8日(日)

会場：八千代リハビリテーション学院

第27回 千葉県作業療法士学会 演題募集期間延長のご案内

第27回千葉県作業療法士学会の**一般演題募集期間を延長**いたします。
今年のテーマは「作業療法の種をまく ～日々の実践がつなぐ未来～」です。
作業療法は、クライアントに意味のある作業を支援する職種であり、個別性が高く、かつ領域は多岐にわたっています。
作業療法の種は、日々の実践の報告が大変大切です。
領域を問わず、多くの方々から生の実践を報告していただき、情報共有を図り、新しい作業療法の未来を築ける学会となれたら幸いです。
皆様のご参加、心よりお待ちしております。

第27回千葉県作業療法士学会

一般演題募集

期間**延長**します！

8月31日

9月27日まで



お問い合わせ先：ot_gakkai27@yahoo.co.jp

テーマ：作業療法の種をまく～日々の実践がつなぐ未来～

開催日：2026年3月8日（日）

会場：八千代リハビリテーション学院

学会長：金平 智恵美（八千代リハビリテーション学院）

演題募集期間：2025年7月1日（火）～8月31日（日）

問い合わせ先：ot_gakkai27@yahoo.co.jp

担当：東葛南部ブロック・学会委員会

演題登録はこちらから！

演題募集期間：2025年7月1日（火）～ **9月27日（土）**

演題登録はこちらのURL・QRコードから

(<https://forms.gle/g94y7vrpynaZ6fv79>)



千葉中央ブロックからのご案内

1. 第6回千葉中央ブロック交流会の開催

今年度も、千葉中央ブロックでは交流会を開催いたします。コロナ禍期間中は、オンラインが中心となっていましたが、第6回では久しぶりの対面による交流会となります。

第1部では、千葉中央ブロックおよび広報委員会の理事を務める露崎氏から「広報やスライド作成に活かせるデザインのいろは」と題してミニレクチャーを実施していただきます。第2部では、千葉中央ブロックの作業療法士の繋がりを深める時間として懇親会も開催します。

ぜひ、お近くの作業療法士や学生の方々もお誘いあわせの上、ご一緒にお越しください。



千葉県作業療法士会 千葉中央ブロック 第6回交流会

広報やスライド作成に活かせる デザインのいろは

and

懇談会

2025. 9.27 Sat

13:30- | 受付

14:00-17:00 | 第1部

千葉中央ブロックの活動紹介
ミニレクチャー（PowerPointを使った演習等）

17:30-19:30 | 第2部

懇談会(自由参加)





講師
露崎雄太
おゆみの中央病院, 千葉県作業療法士会理事

千葉中央ブロック・広報委員会として、
県学会や毎月の県士会ニュース原稿等での
広報活動にも尽力。

第1部会場
蘇我コミュニティセンター
(千葉市中央区今井1丁目14-43)
JR蘇我駅西口から徒歩 **5分**

第2部会場
蘇我駅周辺の飲食店

参加費用 第1部：無料
第2部：各自負担
(当日集金, 五千円程度)

対象 千葉中央ブロックに関心のある作業療法士および学生

持ちもの 各自パソコンのご持参をお願いいたします。

申込方法 Googleフォームからお申込みください。

申込〆切 9/19 (金)

問い合わせ先 千葉中央ブロック, 担当: 吉田・山田・児玉
E-mail: chibacyuuou.ot@gmail.com





千葉中央ブロックからのご案内

2. 令和7年度 千葉中央ブロックの活動予定

昨年度も、千葉中央ブロックは地域住民の方々からご好評いただきました「市民健康づくり大会」へ参加いたします。多くの地域住民の方々へ作業療法を知ってもらい、活用していただくきっかけにできるように委員一同準備して参ります。ぜひ、遊びにいらしてください。その他の年間スケジュールは以下の表をご確認ください。

R7年度 千葉地中央ブロック活動予定						
時期	内容					
9月27日	第6回 交流会開催(場所:蘇我コミュニティセンター)※参加者募集中					
	千葉県作業療法士会安否確認訓練への参加					
10月18日	千葉市健康づくり大会ブース出展(場所:きぼーる)					
1月	第7回 研修会・交流会開催					
その他	千葉中央ブロックLINEオープンチャットの継続運用					
	千葉市リハビリテーション連絡会への参加					

R7年度は、昨年度の第26回千葉県作業療法士学会の勢いそのままに児玉新ブロック長のもと、①ブロック交流促進、②地域イベント、③他団体との連携および参画、などを企画しています。今後の詳細については、随時千葉県作業療法士会のニュースやHP、各種SNS等にて広報していきますので、ぜひご確認ください。

3. LINEオープンチャットのご案内

千葉中央ブロックでは、

- ・作業療法士（OTR）や作業療法養成校の学生（OTS）が気軽に相談しあえる場所がほしい
- ・少人数で日々の活動に取り組むOTRを応援したい

という想いのもと「LINEオープンチャット」を運営しています。

皆様と研修会やイベントの情報を共有しながら、気軽に交流して頂ければ嬉しいです。

ぜひ、添付画像のQRコードよりご登録ください。お待ちしております。

<PowerPointデータおよびQRコードの画像データを別途添付しました③④>

千葉中央ブロック Lineオープンチャット

◆ 千葉中央ブロックの
OTRも学生も一緒に、
気軽に相談しあえる
場が欲しい

◆ 少人数で取組む
OTRを応援したい

◆ 交流会や研修会な
どの情報を共有し
たい



- ①QRコードでアクセス
- ②ニックネーム欄に入力「つながりたい分野＋お名前」
- ③参加をタップ
- ④承認を待つ
- ⑤トークで挨拶＆参加
- ⑥千葉中央ブロックの知り合いを招待する

おしらせ

令和7年度
千葉県作業療法士会

ゴルフ親睦会のお知らせ

今年も開催します!



申し込みはこちら



定員
20名

(非会員・他職種もOK)

終了後
懇親会あります

会場 佐原カントリークラブ
開催日 2025年11月14日(金)
集合時刻 7:00

参加費 10,591円(県士会員)
11,691円(非会員・他職種)

※ 参加費は参加人数により変動の可能性あります

申込方法

上記の申し込みフォームに
必要事項をご記入ください。

申し込み締め切り 10月14日

問い合わせ先
千葉県作業療法士会
福祉厚生部 野口

Mail:
cbot7864@yahoo.co.jp



一般社団法人 日本作業療法士協会
地域社会振興部 地域事業支援課 地域包括ケア推進班主催
2025年度 第1回地域事業支援会議 千葉県土会版

日本作業療法士協会（地域社会振興部）における人材育成の現状について

2025年度の第1回目となる地域事業支援会議が、6月19日(木)にオンラインで開催され、選任者と聴講者合わせて172名の方にご参加をいただきました。当士会の選任者は、高山大輔（野田病院）、下田辰也（君津中央病院）らが参加しました。

さて、2025年度より新生涯学習制度が始まりました。これからの時代の変化に対応できる作業療法士の育成に向けて、協会内各部署や他団体等とのさらなる連携の下で進める必要が出てきております。

地域社会振興部においても、地域で活躍できる作業療法士を育成するための研修システムの構築（2025年度重点活動項目）へ向けて、以下のように取り組みを進めております。これまで、地域支援事業参加・参画に向けて作成した成果物も続々と完成し、HPへ掲載しております。是非ご覧ください。

2025年度重点活動項目

● 地域で活躍できる作業療法士を育成するための研修システムの構築（教育部・地域社会振興部）

1. 実践者育成（今、地域で活躍できる作業療法士の増加）

- ①地域事業に参画するための知識や方法の周知
- ②地域事業に実際参画するためのきっかけや準備の支援

2. 参画を支える環境支援

- ①市町村担当者、士会内マネジメント担当者の配置促進
- ②市町村担当者や士会マネジメント担当者のマネジメント力の向上
- ③市町村担当者や士会マネジメント担当者の育成研修

3. 地域共生社会への寄与に向けた他領域対応準備

- 上記1. 2をプラットフォームに高齢者だけでなく精神、発達等、多領域への段階的な研修システム構築

4. 本会教育制度との連動

- 協会教育部が進める、養成教育、卒後の生涯学習制度、その先に「地域で活躍できる作業療法士の人材育成」が準備されている、一気通貫した教育と人材育成の仕組みを構築する

介護予防・日常生活支援総合事業 短期集中予防サービス（サービス・活動C） 実践事例集 Vol.1

NEW



地域包括ケアシステム参画の手引き
第2版



保健事業と介護予防の一体的実施事業
作業療法士参画マニュアル



地域支援事業参画のための
士会マネジメントに関するQ&A

これまで作成した成果物も是非ご覧ください。



各事業の報告

1. 短期集中予防サービス促進事業

令和6年度から作成を進めていた実践事例集が執筆者の皆様のご協力のもと完成いたしました。心より感謝いたします。令和7年度からは、医療機関から地域活動へ移行できた事例集の作成を予定しています。

2. 市町担当者配置事業

士会マネジメントモデル事業について

全国の担当者配置率は66.2%（2024.9）→71.9%（2025.3）と増加しております。引き続き担当者配置を進めるとともに、市町村担当者の活動と士会マネジメントの後方支援を行っていきます。

編集後記

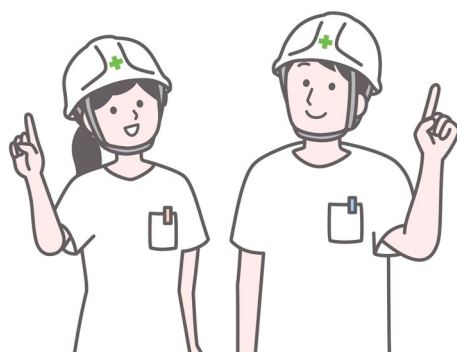
地域事業支援会議は毎年3回実施されております。千葉県作業療法士会として理事や地域共生社会推進委員会の委員が参加しております。毎年、日本作業療法士協会が今年度の推進する事業について提示され、それらを元に千葉県作業療法士会の地域共生社会推進委員会として取り組みに反映させております。今回も日本作業療法士協会の副会長であります谷川真澄先生から地域の様々な場で活躍できる作業療法士の臨床力の強化を目的に事業を始めていくことが明示されました。TOPIXとしては総合事業から障害福祉領域のこと、新たな地域医療構想について作業療法士が関わることができる点など、協会の考えを聞く良い機会となりました。千葉県でも地域で活躍する作業療法士の発掘から取り組みの共有、連携、人材育成について取り組んでいく必要性を強く感じ、実際に県士会活動へ落とし込んでいけるよう勤めてまいりたいと思います。県士会員の皆様のお力なくしては県士会活動の取り組みは難しいのが現状です。地域活動へ興味がある方は是非お問い合わせください。皆様のご協力お待ちしております。千葉県作業療法士会 地域共生社会推進委員長 下田辰也

おしらせ【災害対策委員会より】

いざという時のために、ご参加ください！

災害時の安否確認訓練

今年も、9月25日「**作業療法の日**」に行われる、日本作業療法士協会主催の「大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練」に、千葉県作業療法士会も参加します。
みなさんも「**まめーる**」と**Googleフォーム**への**回答**でのご参加をお願いします。



日時：2024年9月25日(木) 正午ごろ

方法：①まめーるに登録しておく

②9月25日に被害状況・安否確認フォーム URL
を「まめーる」にて配信

③安否確認フォームに速やかに回答する

近年、全国各地で様々な災害が頻発しています。

普段からの備えがとても大切です。

訓練も備えの一つです。

「まめーる」未登録の方は、この機会にぜひ登録してください。



=====

メール緊急連絡システム:M@mail (まめーる)の登録について



運転支援検討委員会

Driving Support Review Committee

運転支援情報交換会のお知らせ

運転支援検討委員会では、各地域での運転情報交換会を企画しています。
ぜひ、運転支援をはじめようとしている方、運転支援を実施している方などにご参加いただき、各施設の支援状況の共有や課題解決のためのディスカッションできる機会にしたいと思います。
対象はOTだけでなく、多職種としています。他の職種にもお声かけください。



山武長生 夷隅地域

- ・ 9/6 (土)
- ・ 季美の森
リハビリテーション
病院
- ・ 担当：水越

千葉中央 地域

- ・ 10/25(土)
- ・ 千葉
リハビリテーション
センター
- ・ 担当：安森

東葛南部 地域

- ・ 11/28(金)
18:30-20:00
- ・ 船橋市立
リハビリテーション病院
- ・ 担当：江口

香取海匠 地域

- ・ 12月開催
- ・ 仏佐原
リハビリテーション
病院
- ・ 担当：藤木

君津市原 地域

- ・ 1月開催
- ・ 袖ヶ浦
さつき台病院
- ・ 担当：武内

それぞれ詳細が決まり次第、千葉県作業療法士会HPIにてご案内します。

連絡先：安森 (taichi.yasumori@chiba-reha.jp) 各担当へお繋ぎします

Activity Report

#.1地域共生社会推進委員会

ブロック部 × 地域共生社会推進委員会 意見交換会 地域共生社会推進委員会

背景

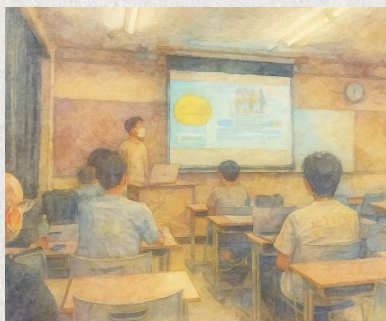
2025年7月3日（木）に県士会ブロック部と地域共生社会推進委員会で意見交換会を行いました。

地域共生社会推進委員会では、市町村担当者設置事業を通じ、行政の地域支援事業における県士会員の関与を促進し、依頼や紹介を円滑に対応する体制を目指しております。

しかし現状、県士会内でこれらの取り組みが十分に機能していない部分があり、改善が必要とされています。

ブロック部は地域のOTとの繋がりが強く、連絡ツールや情報共有の場として重要な役割を担う存在です。ブロック部とのさらなる連携強化を通じて、より効率的かつ質の高い支援体制の構築を進めたいと考えており、今回ブロック部と意見交換会を行いました。

情報共有を積極的に行うために対面開催とし、平日の夜にも関わらず30名の参加がありました。



目的

繋がりの構築

ブロック部と地域共生社会推進委員会のメンバーが直接交流する場を設け、関係性を深める。

情報共有システムの構築

各地域における人材の確認や課題、取り組み事例を共有し、円滑な連携体制を築く。

支援体制の質向上

積極的に関与したいメンバー同士の横の繋がりを強化し、質の高い支援の提供可能な基盤を整える。

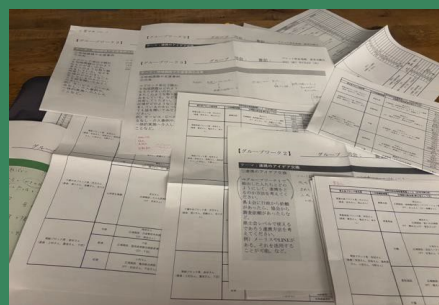
内容

地域共生社会推進委員会からは日本作業療法士協会の重点活動項目の内容を、各ブロック部からはブロックが行う活動について共有を行いました。グループワークでは、各ブロックに分かれて『ブロックで活躍している人材の共有』『人材の確認方法の提案（連携のアイデア交換）』『地域課題の共有』をテーマに行いました。

各ブロックの連携としては、千葉県の特徴でもあります都市から地方まであり、ブロックにより様々な協議体があるところもあれば、協議体自体もなく、根本的に人材が少ない場所もありました。一概に人材が多いから連携がうまくいっているわけではなく、協議体があるにも関わらず繋がることのできていない場所なども見受けられました。

逆に地方で人が少ないところでも主体となった人が中心に管理をしており、連携が密なところも見受けられました。総じて千葉県は地域リハビリテーション支援体制整備事業の広域支援センターが盛んであり、広域支援センターとの連携が必要不可欠であることが情報として共有されました。

地域の課題はブロックで多岐に渡り、それぞれのブロックが主体となって課題解決に取り組めるような総合的な支援体制が必要であると考えられました。地域で活躍する県士会員を把握し円滑な地域への関わりを継続できるようこれからも地域共生社会推進委員会としては活動を継続していきたいと思っております。



地域リハビリテーションに興味がある方は是非、委員会活動にご協力ください。連絡お待ちしております！

地域共生社会推進委員会 chibachiki@googlegroups.com

Activity Report

#2.東葛南部ブロック交流会



【東葛南部ブロック交流会 活動報告】

「どう書く？どう教える？チバからはじめる事例報告～種からわかばを育てよう～」

2025年7月18日（金）、千葉県作業療法士会 東葛南部ブロック主催による第1回研修会「どう書く？どう教える？チバからはじめる事例報告～種からわかばを育てよう～」をオンライン（Zoom）にて開催しました。

当日は30名弱のOTや学生の方々にご参加いただき、にぎやかであたたかい雰囲気の中での開催となりました。

今回の研修会では、「事例報告をどう書く？」「後輩にどう教える？」というテーマのもと、初めて書く人も、教える立場の人も、それぞれの立場でヒントや気づきを得られるような場づくりを目指しました。

第1部では、東京湾岸リハビリテーション病院の作業療法士・熊谷将志先生をお迎えし、「事例報告のフレームワークと核心」と題してご講義いただきました。実際の臨床場面を交えながら、事例報告をどう構成するか、どこに焦点を当てるかといったお話をしていただきました。

第2部では、小グループに分かれての交流・意見交換を実施。「どう教える？」「どう書く？」をテーマに、日々の悩みや工夫、モヤモヤなどを参加者同士で語り合いました。

はじめての報告作成に戸惑う声、教える難しさへの共感、他施設での取り組みに対する驚き…さまざまな視点が飛び交い、あっという間の時間となりました。

今回の会が、参加者の皆さんにとって一歩踏み出すきっかけや、これからの実践を見つめ直す種まきの時間となっていれば幸いです。東葛南部ブロックでは、今後も様々な企画をお届けしていきます。次回の研修や交流の場も、どうぞ楽しみに！

東葛南部ブロック委員 一同

Activity Report

#3.東総ブロック広報活動

【東総ブロック広報活動の報告】

東総ブロックでは昨年同様、千葉県立成田北高等学校と千葉県立小見川高等学校に作業療法の進学セミナーを実施してきました。

国際医療福祉大学成田キャンパスの五味と合同会社NEXTの多田の2人のブロック役員で参加してきました。2年生を対象に「作業」の説明や実際の作業療法士が活躍している事例などを通して作業療法の魅力を伝えました。参加した高校生達は非常に真面目で、メモを取りながらも笑顔で私たちの話を聞いてくれました。

■成田北高校の様子



■小見川高校の様子



昨年もこのセミナーをきっかけに作業療法の養成校を目指してくれる子がいたので、今年も1人でも多くの学生が興味を示してくれれば嬉しいです。



理事会報告

2025度 第2回 理事会

2025年5月21日（水） 19:00～21:31 千葉県立保健医療大学幕張キャンパスにてハイブリッド会議

松尾 兼子 今野 五味 有川 岡野 勝俣 金平 小池 古城 佐々木海
佐々木啓 須藤 関 多田 露崎 野口袴田 横山 坂田 土居 計21名

【【検討事項】】

1. 定時総会開催（議案書作成・スケジュール確認等）について

- 起案書記入、会員質疑受付、議決権行使書送付の対応。総会当日欠席理事は担当部局の申し送りをする。

2. 倫理委員会（名誉会員・永年会員）の規定案について

- 表記修正（会員・社員→会員に統一）、第3条「本会会長は、～」→「本会は、～」、第5条（1）「事案を～」→「事案を検討したうえで」、フローチャート図修正
- 上記修正案を踏まえ承認

3. 県士会への後援依頼について

- コグトレ学会後援依頼（8月24日）：承認 いい歯の日イベント後援依頼：承認
- 第10回運転と作業療法学会/日本交通心理学会創立50周年・第90回記念千葉大会後援依頼：承認

4. その他

- 文化の日千葉県功労者表彰：複数推薦にて継続審議

【報告事項】

1. リハビリ専門職協会（リハ専協会）の三士会合同交流会について

- 4月29日開催。三士会合同の役員顔合わせ。PT11名、OT5名、ST2名の計18名参加（懇親会は15名参加）。
- POS連の活動経緯の説明、今後の活動についてグループワークを実施。今後も同様の懇親の機会を設ける予定。

2. 千葉県作業療法連盟との連携について

- 5月14日、リハ専門職地方議員の会設立総会、リハビリテーションを考える議員連盟が開催された。

3. 県委託事業のリハ専協会プレゼンテーションについて

- 5月15日実施、千葉県介護予防に資する人材の育成研修会のプロポーザル。PT田中会長、ST吉田氏、OT今野副会長が参加。結果は受託。リハ専協会内に委員会を設けて事業を推進していく。今後、適宜情報共有。

4. 各部局・委員会の活動報告について

- ・ MTDLP委員会：5月17日、基礎研修会開催。 7月26日、事例発表会を開催予定。
- ・ 災害対策委員会：千葉JRAT幹事会参加。6月15日、災害リハビリ基礎研修開催再予定。8月千葉県災害研修セミナーの講師予定。10月19日館山市にて9都県市総合防災訓練に委員会として参加予定。
- ・ 運転支援検討委員会：JAF千葉県支部のフェスティバル（テラスモール松戸）に参加、令和7年度活動計画、第10回運転と作業療法学会（学会長：千葉県立保健医療大・藤田氏）の告知
- ・ 渉外部：地域移行支援セミナー（退院支援）について講師依頼中。
- ・ 学会委員会：第27回千葉県作業療法士学会（八千代リハビリテーション学院）、3月8日開催予定。「作業療法の種をまく～日々の実践がつなぐ未来～」大会長・金平智恵美氏 学生発表の機会検討中。
- ・ 福利厚生部：新人歓迎会7月6日開催予定。各施設での告知をお願いします。
- ・ 地域共生社会推進員会：各ブロック長との意見交換会を7月上旬に開催予定。
- ・ 千葉中央ブロック：ブロック長・岡野氏から児玉氏に変更。
- ・ 事務局：理事名刺7月お渡し予定。事務局と理事会の連携についてLINEワークス活用を推進する。
- ・ 財務部：決算資料のチェック中。監査は5月23日18：30～予定。

【確認事項】

1. 各理事の担当業務遂行と事務局連携について（再確認）

- 事務局員の交代もあり、理事・事務局員間の連携を強化、事務局からのメールについては対応確認メールを。



理事会報告

2025度 第3回 理事会

2025年6月11日（水） 19:00～

千葉県立保健医療大学幕張キャンパスにてハイブリッド会議

松尾 兼子 今野 五味 有川 岡野 勝俣 金平 小池 古城 佐々木海
佐々木啓 須藤 関 多田 露崎 野口 袴田 横山 坂田 土居 計21名

【検討事項】

1. 定時総会開催（確認・準備）について
 - 6月13日までに議案書に対する質問を受け、14日までに回答を集約し、15日に代議員へ回答する。
2. 県士会への後援依頼（千葉県回復期リハ、第33回整形外科リハ学会）について
 - 承認
3. その他
 - ラインワークスの共有カレンダーの利用徹底について依頼（事務局）
これに伴い、各部局の担当者は、予定を共有カレンダーに入力し、空き状況を確認したうえで Zoom IDを申請するというマニュアルの手順を、改めて確認すること。

【報告事項】

1. 医療保険・介護保険における作業療法算定に関する担当学会について
 - 国保連より指摘事項あり。
2. 作業療法士決起集会について
 - 6月6日に開催された集会では、社会保障制度の状況理解と医療福祉サービスの継続について議論された。
3. 県委託事業（リハ専協会）の進捗状況について
 - 千葉リハ専門職協会の理事が変更になる見込み。今後は、各団体から2名ずつ実行委員を選出して企画を進めていく予定。
4. 監査報告結果について
 - 5月26日に監査が行われ、資料を確認し、無事に終了した。

M@mail（まめーる）登録のご案内

メール配信サービスである M@mail は災害時の連絡手段、情報収集が主目的ですが、研修会情報や理事会議事要旨など会員の皆様に向けた情報提供も積極的に行っています！！

現在 340 名程の方に登録いただいています。

まだ登録がお済みでない方は、QR または、こちらのアドレスに空メールを送ることで登録できます！ぜひともご登録ください！！

caot_iha0006@mamail.jp



LINE 公式アカウントについて

月 2 回を目安に研修会情報などを配信していきます。

現在 280 名の方に登録頂いています。皆様のご登録お待ちしております！！

友達追加の方法

友達の追加→QR コード
→右の QR コードを読み取る



友達の追加→ID 検索から以下の ID を入力

@442xxhdx

第二回臨床実習指導者講習会

研修会名：第二回臨床実習指導者講習会

研修期日：2025年11月8日～9日

場所：国際医療福祉大学 成田キャンパス

講師：臨床実習指導者講習会委員

定員：40名

申し込み方法：以下QRコードよりお申し込みください

申し込み締め切り:9月6日～9月20日



令和7年度 認知症リハビリテーション専門職実践者研修

研修会名：令和7年度 認知症リハビリテーション専門職実践者研修～考えよう！認知症リハビリテーションの困りごと 食事編～

研修期日：令和7年10月12日（日）13：00～17：00（受付：12：45～）

場所：千葉県教育会館 303号室

研修会内容・講師：歯科医師・管理栄養士・作業療法士・言語聴覚士・看護師・訪問介護士などによる実践報告と共有（プログラム参照）

定員：150名

申し込み方法：以下QRコードよりお申込みください

申し込み締め切り：令和7年8月1日（金）～ 9月30日（火）



令和7年度 現職者研修予定

共通研修			
	実施時期（予定）	会場	テーマ
1	令和7年9月28日	ZOOM	① 作業療法生涯教育概論
			② 職業倫理
			③ 作業療法の可能性
			④ 事例研究 1：事例報告と事例研究
2	令和7年10月12日	ZOOM	⑤ 作業療法における協業・後輩育成
			⑥ 保健・医療・福祉と地域支援
			⑦ 実践のための作業療法研究
			⑧ 日本と世界の作業療法の動向
3	令和8年2月1日	対面 検討中	⑨ 事例研究 2：事例検討
			⑩ 事例研究 3：事例報告
選択研修（精神障害領域）			
	実施時期（予定）	会場	テーマ
	令和7年11月30日	ZOOM	精神障害作業療法の基礎知識
			精神障害作業療法の展開方法
			精神障害作業療法の実践
			精神障害作業療法関連のトピックス

「本研修は旧制度の生涯教育制度です」

- ・令和7年度新入会の会員さんは参加できません。
- ・旧制度の次年度の研修計画は未定ですので、未受講の会員さんは今年度の履修をお願いします。